



Monthly Report

国際ロータリーのテーマ
2024-2025年度 国際ロータリー会長 ステファニー・アーチェック

March 2025

第2673回 / 第2674回 / 第2675回



ロータリーの未来にむけて イノベーションをおこそう

2024~2025年度 山形北ロータリークラブ会長 **富塚 充**
Misuru Tomitsuka

57th SINCE 1968
YAMAGATA NORTH RC

2800地区のテーマ | ロータリーにもっと誇りを そして学び DEIの心を持って行動実践しよう
山形北ロータリークラブのテーマ | ロータリーの未来にむけて イノベーションをおこそう

会長 / 富塚 充 | 幹事 / 小山裕久 | 事務所 / 山形市香澄町2-9-21 (株) ×コム内 電話 090-1445-4120 FAX 642-1618



本日の卓話は、野口一雄氏より「山形市銅町の鋳物師・小野田才助」についてお話をいただきました。野口氏は長年高等学校に勤務され、山形県立山形北高等学校の校長も歴任された教育者であり、今回、山形北ロータリークラブでの卓話の機会をいただいたことに、ご縁を感じられたとのことです。

小野田才助は、山形市銅町の鋳物師であり、家業のさらなる発展に尽力した人物です。彼の作品は全国に多数残っており、大阪住吉神社の「紅花灯籠」や大阪天満宮の「長明燈」などが代表作として知られています。特に、日本三大灯籠とされる大灯籠のうち、宮城県石巻市金華山の「黄金山神社」、香川県琴平町の「金刀比羅宮」、山形県山寺の「立石寺」にある灯籠はいずれも小野田才助と銅町の職人たちによって鋳造されました。その作品は、鋳造とは思えないほど緻密な装飾や、彫刻のようなリアルな人物像が特徴です。

また、小野田才助は家内安全や航海安全を願い、多くの堂舎・仏神像・狛犬を手がけました。例えば、鳥海月山両所宮には通船安全を願った狛犬を奉納し、酒田市の天正寺境内には「船型准胝観音」、日吉町持地境内には「酒田大佛」を建立しています。その台座には、多くの山形の商人たちの名が刻まれ、地域社会との深い結びつきが感じられます。

さらに、卓話では当時の物流についても言及がありました。小鶴船や最上川を活用した運搬方法、そして海運で活躍した「千石船」についても説明がありました。特に、千石船はすべての大型船を指すのではなく、木綿の一反布を20枚縫い合わせた規模の船を指すことなど、興味深いお話を聞くことができました。

小野田才助が残した偉業は、今も全国各地の歴史的建造物に刻まれ

ています。今回の卓話を通じて、山形の伝統工芸や鋳物文化の奥深さを改めて学ぶ貴重な機会となりました。



山寺立石寺奥の院奉納 明治28年8月



香川県金比羅宮奉納 明治28年3月



メリッサの近況報告

最近いろんな体験をしました。水族館に行きたくさんのクラゲやアシカのショーを見てきました。ホストマザーのためにティラミスとパスタを作り、イタリアの味を楽しんでもらいました。食べ物といえば白子や熊肉、馬刺しを食べました。不思議な味でしたが面白い体験になりました。また、雛祭りの日にちらし寿司を食べました。1泊でスキーに行ってお温泉にも入りました。日本でこれからもいろいろな経験をしたいです。

点 鐘	0:30PM	ロータリーソング	我等の生業	今週のロータリーレート	1ドル=150円
会長挨拶	富塚 充	本日出席	会員総数 92名	出席会員数	44名



東日本大震災での遺体検案に参加して

青山 登さん

3月13日の例会では、東日本大震災から14年、大きな津波被害を受けた宮城県で遺体検案にあられた青山登さんに卓話いただきました。

2025年3月11日で、東日本大震災から14年を迎えました。3月12日、宮城県仙台市へ支援物資を輸送し、3月20日には石巻市立中里中学校で支援活動として炊き出しを行いました。その後、3月24日石巻(石巻市立釜小学校)、4月15日利府(グランディ21)にて遺体検案に参加しました。

歯科医師による遺体検案とは、医師が行う死因の特定とは異なり、「生前の歯科カルテや治療記録と遺体の歯科所見を照合して身元を確認する」ことを目的としています。

東日本大震災では、津波の影響で多くの遺体が激しく損傷し、指紋や顔貌による身元確認が極めて困難でした。そのため、耐久性が高く、災害や損傷に強い「歯科所見」を用いた身元確認が重要な手法となりました。

当時、犠牲者は約15,900人、行方不明者は約2,500人という深刻な状況でした。遺体検案は、自衛隊や消防による遺体搬送、警察による所持品・衣服の管理、法医学医師による遺体検案、そして歯科医師による口腔検案という順序で行われました。

平成28年12月の報告によると、歯科医師による身元確認は1日あたり約60名の歯科医師が担当し、半年間で延べ約2,000名に達しました。山形県からは3月に63名、4月に59名の歯科医師が参加しました。

具体的な作業内容としては、遺体安置所で歯の状態(治療痕・詰め物・歯列など)を詳細に記録し、デンタルレントゲンを撮影して生

前の歯科カルテやレントゲンと照合しました。遺体からデータを採取する際は、口を無理に開ける行為が「死体損壊」とならないよう細心の注意を払いました。

歯科医師による遺体検案は、1985年の日航機事故(御巣鷹山)をきっかけに広く知られるようになりました。東日本大震災では、約1割もの遺体が歯科の所見により身元特定されました。

今なお鮮明に記憶に残っているのは、遺体を搬送してきた自衛隊員たちの若さ、そして遺体安置所という生と死が交錯する特殊な空間で行われた遺体検案の現場です。

歯科医師による身元確認の役割は、今後も災害対応の大きな柱となることは間違いありません。



ロータリー米山奨学会より
烏国治さんに感謝状が贈られた



伊藤バスターガバナーより
ジャンプさんの講演会の告知

点 鐘	0:30PM	ロータリーソング	四つのテスト	今週のロータリーレート	1ドル=150円
会長挨拶	富塚 充	本日出席	会員総数 92名	出席会員数	55名

クラブフォーラム 創立記念例会

卓話「ロータリーの歴史」 菱沼充好さん 卓話「山形北ロータリークラブ 57年の歩み」 水上 進さん

卓話「職業奉仕は難しくない」 国際ロータリークラブ第2800地区 職業奉仕アドバイザー 鈴木一作さん



菱沼充好さんからロータリーの歴史について、世界、日本、山形、山形北それぞれの観点から、また、さまざまなトリビアをロータリークラブにまつわる数字を交え説明して頂きました。



続いて、水上進さんから山形北ロータリークラブ 57年の歩みを会員数や会長、例会場の変遷、さまざまな大会や周年事業のエピソードを交え俯瞰して頂きました。



職業奉仕は難しくない 国際ロータリークラブ第2800地区 職業奉仕アドバイザー 鈴木一作さん

国際ロータリークラブ第2800地区 職業奉仕アドバイザーの鈴木一作さん(パストガバナー・寒河江 RC)より、「職業奉仕は難しくない」というテーマで卓話をいただきました。「職業奉仕」についてはさまざまな解釈があり、各人が持論を展開しています。一見理解しにくい概念ではありますが、「職業奉仕」を一つの「森」として捉えることで、より明確に理解できます。この「職業奉仕の森」を構成する6つの木々群は、すべてのロータリアンが倫理的指針として掲げる「四つのテスト」にも沿っています。また、「職業奉仕は職業人としてのロータリアンの務めである」とされています。20世紀までは主に個人の職業上の責務という考えでしたが、21世紀においては、自らの職業的責務に加え、専門知識やスキルを社会のニーズや課題解決のために積極的に役立てるという、社会貢献の側面がより重視されています。鈴木さんは卓話の最後に、「職業奉仕は決して難しいものではない」と結ばれました。

職業奉仕の森

- 職業倫理 II 尊敬、信頼
- 職業 II 社会への奉仕 (シエルドン)
- 奉仕 II 継続的利益のための人間関係の基本 (奉仕の理想) (シエルドン)
- 職業奉仕 II 顧客獲得のための最善の経営方法 (シエルドン)
- 職業 II 天職(尊重、崇高)
- 職業を活かした社会奉仕

点 鐘	18:00PM	ロータリーソング	我等の生業	今週のロータリーレート	1ドル=150円
会長挨拶	富塚 充	本日出席	会員総数 92名	出席会員数	54名

私の趣味 「靴磨きは自分磨き」 竹田 章さん



まだまだ新入会員の株式会社インテルノの竹田章です。
 日頃、営業で沢山の経営者の方とお会いさせて頂き、いつも人生の勉強をさせてもらっております。その中で一番印象的に残っているのは『革靴は少し奮発していい物を買いなさい。そしてしっかり手入れをなさい!』と教えてもらった事です。靴を磨く事で心を落ち着かせ精神を整える効果がある!靴が磨かれるとテンションも上がる!そして、磨かれている靴を履いてると内面までしっかりしている人と見られ、お客様の印象もアップ!そんな事を教えてもらってから単純な私はちょっとだけいい靴を買い週一で靴磨きが習慣になりました。おすすめの靴あったら教えて下さい。



ロータリアンとしてのモットー 「成長のチャンスととらえて全力参加！」

私の趣味 「インドアBBQ愛好家です」 原田英樹さん



山形北ロータリークラブに入会させて頂き、もうすぐ1年が経ちます。
 私のような若輩者を暖かく受け入れて頂いた皆様には、本当に感謝しております。
 さて、今回のテーマである私の趣味は「BBQ」です。とは言え、山や海、キャンプ場などに行き本格的なBBQをしているのではなく、専ら自宅の庭でばかりしている、インドアBBQ愛好家です(汗)雪の降る時期以外は、月に2~3回程度しますので、結構な頻度だと思います。
 家族や友人と自宅でBBQをしながらお酒を飲むのが、最高に幸せな時間であり、そんな日常の細やかな幸せを感じることで、感謝やモチベーションが生まれていると感じます。
 山形北ロータリークラブの皆様ともBBQをして、ともに楽しみたいと考えておりますので、機会がありましたら、是非とも宜しくお願いします!



ロータリアンとしてのモットー 「ともに楽しむ」

うちのペット 「私の癒し」 半田智恵さん



皆さま、こんにちは。親睦委員会の半田です。
 「うちのペット」ということで、私が結婚したときに家族になった「ペロ」と「もも」を紹介します。友人宅で子猫が生まれ、引き取り手が見つからず困っていたので、最初は1匹の予定でした。しかし、2匹がずっとくっついて離れなかったため、結局一緒にお迎えすることにしました。
 とてもやんちゃで、嫁としての初仕事は家中の障子の張り替え…(笑)。あっという間に大きくなり、たまにケンカもしますが、とても仲の良い2匹です。家族みんなに可愛がられ、とても甘え上手。家族の会話でも猫の話題が多く、「ペロ」と「もも」のおかげで家族の絆が深まったように感じています。
 家に帰るとお出迎えをしてくれるので、毎日癒されています。
 ロータリークラブでも、皆様とお会いできるのを楽しみにしております。
 若輩者ですが、今後ともよろしくお願ひいたします。



ロータリアンとしてのモットー 「皆様とのご縁に感謝」

私の趣味	「ビートルズとの衝撃の出会い」 金澤忠治さん
 ロータリアンとしてのモットー	中学2年の春。何気なくNHKをつけると、白黒画面で大勢のファンに囲まれた、4人組ロックバンド。それがビートルズとの出会い。全身に衝撃が走り、それからはビートルズにドはまり。大学時代はプリティッシュアップでライブをしたり、ポール・マッカートニーやリング・スターのコンサート、ジョン・レノンが暗殺されたニューヨークまで行きました。写真は20年前のライブ風景（今は弾けません）いつも心に・・・LET IT BE 「明るく元気に盛り上げる」



私の趣味	「健康の追及」 池田佳貴さん
 ロータリアンとしてのモットー	私は、大病を患ってから人生について深く考えることが増えました。病気の経験を通じて、健康がどれほど大切であるかを痛感しました。健康であることは、自分の人生を充実させるための基本であり、またお客様や社員にも良い影響を与えると気づきました。 なぜ人は生きているのか？その答えは人それぞれですが、私にとっては、お客様を幸せにする事でしたが、まずは自分たちが豊かであればお客様を幸せすることはできません。そのためには、まず健康である必要があります。 私の趣味は、健康を維持し継続したパフォーマンスを向上する事です。具体的には、ストレッチ、筋トレ、栄養管理、メンタルヘルスのケアなど力を入れています。定期的な運動は体だけでなく、心にも良い影響を与えますし、バランスの取れた食事は、体の健康を支える基本です。また、ストレス管理やリラクゼーション法を学ぶことで、メンタルヘルスも意識しています。 自分の悪い所で良い事をビジネスに繋がたがり福利厚生としてジムを開業を予定しており、自分だけでなく社員の皆さんに良い影響を与えられ少しでも長く一緒に仕事をしたいと思っています。 「世界の平和のために奉仕するには、自分の事業が成功していることが大切です。 売上や利益をできるだけ伸ばして、ロータリアンとして奉仕活動を何十年も継続し続けたい。」



私の趣味	「食べ歩きで2倍楽しむ?!」 近藤啓太郎さん
 ロータリアンとしてのモットー	月に何度か東京をはじめ、全国へ出張に行く機会が年々増えている中、どうせなら美味しい物を食べて帰ろうと思うようになったのが始まりでした。 先日東京出張の際、行列ができる店で有名な台東区の「土手の伊勢屋」にて写真の天丼を食べてきました。味、接客、雰囲気、一時間並んだかいがありました！ 次回は大阪、函館と続きますので、また美味しい物が食べられると思うと今から楽しみです！ただ体重だけは2倍にならないよう気をつけていきたいと思ひます。 「見聞を広める」

